

エスプロレコードpresents

SINGA レーベル

# Starting Festival

スターティング  
フェスティバル

こころに愛を

♪出演者（50音順）

桂、Kei&Singa、佐川由紀子、伸我、関周、山本みどり、莉玲

♪エスプロレコードゲスト

石原まさし、三田杏華

♪MCゲスト 若松宗雄



2023年

4/21(金) 17:30 開演(17:00開場)

場所：けやきホール (代々木上原駅 徒歩3分) 全席自由 5,000円

〒151-0064 渋谷区上原3-6-12 1F ☎03-3460-9051

チケットのご予約・お問い合わせはこちら

☎03-5771-5181

主催／エスプロレコード



## 伸我(Singa)



エスプロレコーズSINGAレーベルのエグゼクティブプロデューサーとして、最新歌謡創作活動を推進。エスプロレコーズ若松CEOからの信頼も厚く、「今こそここに愛を」をテーマに、伸我、桂、佐川由紀子による3作品に加え、山本みどり、関周、莉玲、Kei&Singa、など既にヒットチャートでも上位を飾るヒット作になるなど、新進気鋭の歌手兼プロデューサーである。

## 桂(Kei)



幼少の頃より合唱団に在籍。高校時代はフォークソングに傾倒。人生半ばシャンソン、カンツォーネetc.を学び、横浜中心にライブ、コンサート活動。様々なジャンルの音楽に接する中、作詞家伸我の心に響く詩の世界に共感し、2020年1月CDアルバム「想い音」を全国発売。2022年4月にデュエット曲として「愛の力で」をKei&Singaで全国発売。不安定な世界情勢の中、愛の力こそ、幸せの根本！と願い唄い活動を続けている。

## 佐川由紀子(さがわゆきこ)



シャンソン歌手、宮崎県津城市出身。NPO法人音楽の力・SAWA音楽事務所理事長。「千の風になって」の新井満さんとの出会いを機に、2002年から本格的にチャリティーコンサートや病院・施設慰問などのボランティア活動を全国規模で展開、精力的に活動を継続している。「音楽には力がある」が信条、人との出会いを大切に、心を癒し人を元気にする歌を伝えている。現在、高齢者が気軽に音楽を楽しみながら元気になるよう、ピアノサロンを開設し、生涯学習サロン・エバーグリーンも運営している。

## 関周(せきあまね)



1962年10月8日山口市生まれ。高校卒業後上京、30才でカラオケボックスの経営を、40才でピアノバー「ミュージカンテあまね」を開店し現在に至る。幼少期習ったピアノを30代後半に再スタート、独学で伴奏を、作詞作曲も始める。2018年、作曲家「米田まり」作品を歌うコンサートで、作詞家「伸我（しんが）」に出逢い、二人の作品を歌いCDデビューすることを、箱根レコード「若松宗雄」に相談、快諾を得、今回の発売に至った。ミニアルバム「パパの作りばなし」は、2019年1月発売後、Amazonダウンロードランキング2部門で1位獲得。

## 山本みどり



静岡県出身。東京女子大在学中に野田秀樹主催の「夢の遊眠社」で活動。1978年にはボーラテレビ小説「夫婦ようそろ」にて主演デビュー。その後水戸黄門などの時代劇に多数出演。2時間ドラマ、東海テレビの昼ドラ「新・風のロンド」「エゴイスト」などで幅広い役柄を演じる。舞台は、「友情」「栄花物語」「一弦の琴」「母に捧げるバラード」「殺しのリハーサル」など。現在は朗読劇「愛 やさしい嘘」「時のない手紙」の他、講演会でも活動中。2021年にCD「愛を返したい今あなたに」「ここであなたに会えるから」を発売。2022年には映画「N~紫の天使~」に出演。  
【片桐竜次監督作品/2023年夏公開予定】

## 莉玲(りれい)



フェリス女学院大学の声楽家や、声楽座ミュージカル研究所で学び、2014年に伸我氏の指導を受けて歌手活動を開始。2016年、伸我氏の作詞による6曲を収めたCDアルバム「オレンジ色のこころ」を全国リリース。収録曲の伸我氏の作曲である「メタセコイアの枯葉」をカラオケに配信。5曲をUSENに配信。ラジオやTV、シャンソニエでのLIVEの他、屋外イベント、舞踏家とのコラボ、ミュージカルや声優など、垣根を超えて活動を続ける。広い音域で発声法を使い分け、高音でのロングトーンが好評。右耳が難聴であることから、手話ソングにも取り組んでおり、ダンスなども取り入れて音楽の可視化や、目に見えない障害への理解を深める活動を大事にしている。

## 三田杏華(みたきょうか)



愛媛県喜多郡内子町出身 1993年1月13日生 山羊座 AB型  
小学校2年生の頃、テレビで長山洋子さんを観たことがきっかけで演歌に興味をもち、地域の歌謡教室に通い始めカラオケ発表会や敬老会などで歌を披露するようになる。  
小学4年生から津軽三味線と民謡を習い始める。  
高校1年生の頃、愛媛県宇和島市で開催されたNHKのど自慢に出場。  
「じょんから女節」を津軽三味線を弾きながら歌唱し、合格。  
大学卒業直前に「やっぱり音楽が好き！演歌を歌いたい！」という思いがこみ上げ、卒業後上京する。  
東京タワーでアルバイトをしながらレッスン・デビュー準備し、上京1年も経たないうちにデビュー。  
2019年BS-TBS「未来へつなぐ にっぽんの歌魂」第1回女性新人歌手に推薦される。

## 石原まさし



誕生日	2004年8月6日	・平成30年 7月 沖縄県大衆音楽祭 沖縄県知事賞受賞
星 座	獅子座	・平成30年11月 全国縦断歌謡フェスティバル全国大会 グランドチャンピオン
血液型	B型	・令和 2年 3月 エスプロレコーズより「田原 城山 草枕／希望は叶う」でデビュー
出身地	沖縄県沖縄市	・令和 3年 4月 うるま市民芸術劇場にてデビューコンサートを開催
趣 味	レコード収集	・令和 4年11月 セカンドシングル「龍馬維新の志／丘を越えて」発売
特 技	アコーディオン演奏	

松田聖子を発掘した伝説のプロデューサー若松宗雄に才能を見出され、中学3年生でデビュー。昭和歌謡の知識で右に出る者はいないほど、歌や歌手について幅広い知識をもっている。コロナ禍でスタートしたYouTubeでは、得意の昭和歌謡や演歌を歌っており、動画の再生数も多く、チャンネル登録者数は既に3,000人を突破している。